

FLEC Monthly Bulletin Board January 2025

謹賀新年

今年も何卒、宜しくお願い致します。

◆2024年度第3回英検の日程◆

◎一次試験(本会場):1/26(日)

◎二次試験 A日程:3/2(日) B日程:3/9(日)

従来型英検は年度内最後となります。申し込みをされた方は、講師までお知らせください。しっかりと対策をして試験に臨みましょう。

★英検合格者速報★

◎中学1年生 A.K.くん 英検準2級合格!

◎高校3年生 K.T.さん 英検2級合格!

◆大学入試と英検◆

新年を迎え、入試シーズンとなりました。大学入試だけで言えば、今月の18日と19日に共通テストが行われ、今月終わりから2月にかけて私立大学の入試や国立大学の入試が行われます。現在、多くの大学で英検をはじめとする各種英語資格試験を利用した方式が取り入れられています。英検などのスコアを点数化する方式や英語の筆記試験の免除をする方式、出願資格として用いる方式など様々です。立教大学や東洋大学などが資格利用方式を取り入れて数年が経ちますが、今年度は芝浦工業大学が導入をする予定です。これにより、方式によりますが、受験生は数学と理科の2科目での受験が可能となります。「英語が苦手」という人が多い理系の受験生にとってはいいニュースかもしれません。更に良いことに、これは最近の主流になってきていますが、英検の可否に関係なくスコアのみが判断基準とされるのです。このように、大学入試における英検の重要度は高まりつつあり、その傾向は今後さらに加速すると予想されます。まだ大学入試が先の小学生や中学生でも、先を見据えて英検の取得を目指す傾向も今以上に大きくなると思われれます。

◆I はなぜ大文字?◆

先日ある生徒さんから質問されました。「そういえば、なんでIは大文字で書くの?」英語を学び始めて時間が経った人にとっては当たり前のことですが、なぜだか分かりますか?これには諸説ありますが、2つだけご紹介します。

①目立たないから

遙か昔に使われていた古英語では、1人称の人称代名詞は"ic"や"ich"が使われていました。やがて時代の流れの中で簡略化され、現代と同じ"i"が主流となります。そして印刷技術が発達してくると問題が発生します。短い棒と小さな点で構成されるこの文字、よく使うのにもかかわらず目立たないのです。そこで大文字で表記することでほかの小文字よりも身長が高くなり目立つようになったという説です。(かなり有力)

②価値観によるもの

これに関しては俗説ですが、おもしろい説です。英語を使用する文化圏では集団よりも個人主義が尊重されることから、自分を指す"I"を大文字で記すようになったという説です。いかにも日本的な価値観の中で出てくるような説ですが、なんとネイティブスピーカーでもこの説を唱えている人がいるそうです。なかなか興味深いですね。

★キャンペーン情報★

◎週2回受講割引

☞週2回受講で、安い方のお月謝から2割引

◎英検対策個別コース10%割引

☞英検対策プライベートコース(50分のみ)を受講で1割引(消費税分)



◆1月の休校日◆

1月は、年始休み以外の休校日はありません。新年の授業は1/6(月)からスタートとなります。1/13(月)は祝日ですが、休校日ではありませんので、ご注意ください。

FLEC MBB(Monthly Bulletin Board)は毎月のイベント、授業内容、お知らせをご案内しております。

インターネットにアクセスできる方は当校のサイトでもお知らせやブログをご覧ください。スマホからもご覧いただけます。

www.flec.co.jp

TEL : 04-2994-1504 / 080-1172-4265

E-mail : flec.school@gmail.com